

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2018-02-15

# APM news 187

## 秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)

長岡市学校教育課 × FMながおか 共同企画

### 「ながおか夢ラジオ」APM取材

11月20日(月) / インタビュアー: 長岡市立宮内中学校3年生3名 / 回答者: たかだみつみ



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8  
TEL 0258-39-1233



2017年11月、秋山孝ポスター美術館長岡(APM)は長岡市のコミュニティFMラジオ放送局であるFMながおから依頼を受け、「ながおか夢ラジオ」の企画に協力することとなった。企画内容は、市内の中学生が取材・インタビューを実施し、それをラジオ番組として放送するというものである。APMは、長岡市立宮内中学校の指名で取材・インタビューを受けることが決まった。

この企画は、長岡市学校教育課とFM長岡の共同企画である。長岡市内の中学生がラジオ番組作りを通して、情報収集能力や情報発信能力を高めることを目的として行っている。また、テーマを「ふるさと&学校自慢」とすることで、自身の学校や地域に対する愛着や誇りを感じることも目的のひとつである。

この日、APMを取材に訪れたのは3名の3年生。インタビューを受けるAPM学芸員のたかだみつみと挨拶を交わし、場が和んだところでインタビューに入った。質問項目は10点あり、事前にAPMへ提示されていた。APMの建物に関する質問、APM館長・秋山孝に関する質問、APM自体に関する質問と大きく3種類の質問が並ぶ。例えば、APMに関する質問に「どんなところが見所か」というものがあった。たかだ学芸員は、2017年に実際に行った3つの展覧会を挙げ、「秋山孝の神秘3『バラダイム』展」「日本ブックデザイン賞2017展」「メッセージイラストレーションポスター展9」のそれぞれの見所を、聴取者にもわかりやすく伝えていた。3名の中学生も落ち着いてインタビューを行っていた。

今回APMを訪れた3名の中学生は、いずれも長岡市立上組小学校(上組小)の出身者であった。上組小とAPMの連携した活動は、2009年のAPM開館より継続している。その中で、今回こうして「ふるさと自慢」としてAPMを選んでくれたことは、上組小との連携が実を結んできた証のように感じる。今後、彼ら学生や卒業生、APM来館者、また今回ラジオ放送を聴き興味を持った人々の中で、APMが根付き、誇れる場所として存在していくならば、APMが掲げる「地域貢献」が叶うのではないかと思う。(森山奈帆・APM職員)